

2025 年度

社会福祉法人 ほほえみ会
事業報告書

特別養護老人ホーム雅荘（介護老人福祉施設）

短期入所生活介護雅荘（短期入所生活介護）

スマイルケア居宅介護支援事業所

スマイルケア訪問介護事業所

事業報告書

特別養護老人ホーム雅荘 入居（70 名）	【事業開始日：平成 23 年 11 月 10 日】
短期入所生活介護（ショートステイ）（10 名）	【事業開始日：平成 23 年 11 月 10 日】
スマイルケア居宅介護支援事業所	【事業開始日：平成 29 年 8 月 1 日】
スマイルケア訪問介護事業所	【事業開始日：平成 29 年 8 月 1 日】

● 基本方針

施設は、入居者一人一人の意思及び人格を尊重し、施設サービス計画に基づき、その居宅における生活への復帰を念頭において、入居前の居宅における生活と入居後の生活が継続したものとなるように配慮しながら、各ユニットにおいて入居者が相互に社会的関係を築き、自律的に日常生活を営むことを支援しめざすものとします。

● 法人理念

「自分らしく今を生きる」

人は誰しも自分らしく生きたいと願っている。

体が不自由になっても、何らかの障害をうけても差別・偏見をされることなく、自分の思いの生活を送りたいと望んでいるはずである。

この望んでいる生活をどのようにしたら送っていけるかを常に考え、法人の運営に取り組んでまいりたい。

● 施設理念

- 一、「自分が入居者だったら…」ということを常に考えて支援していきます。
- 一、「入居者の暮らしの場である」との意識で支援していきます。
- 一、「ここで生活して本当によかった」と思ってもらえるよう支援していきます。

● スマイルケア理念

- 一、信頼されるサービスの提供。
- 一、法から逸脱しないサービスの提供。
- 一、地域に根ざしたサービスの提供。

● 心得・行動姿勢

- さ・・・さわやかな行動
- し・・・親切的な行動
- す・・・スピーディーな行動
- せ・・・誠実な行動
- そ・・・率先垂範な行動

【 特別養護老人ホーム雅荘入居状況 】

● 年間入居者数【月末在所者数】入所定員 70 名

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
男	13	13	11	12	15	16	16	18	17	17	17	14	179
女	57	55	52	52	54	52	49	48	52	52	50	49	622
合計	70	68	63	64	69	68	65	66	69	69	67	63	801
月平均%	96	95.3	90.3	88.3	93.1	92.4	90.2	86.2	91.1	94.3	92	87.4	91.4

● 要介護度・男女別 （令和 8 年 3 月末時点）

	男性	女性	計
要介護 1	0	0	0
要介護 2	1	2	3
要介護 3	7	19	26
要介護 4	4	20	24
要介護 5	2	8	10
計	14	49	63

● 月平均介護度（入居）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
男	3.2	3.4	3.3	3.3	3.3	3.5	3.4	3.6	3.5	3.5	3.5	3.5	3.4
女	3.8	3.8	3.8	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7
平均	3.7	3.7	3.7	3.7	3.6	3.7	3.6	3.7	3.7	3.6	3.6	3.6	3.7

● 年齢別・男女別（令和 8 年 3 月末時点）

年齢	男性	女性	合計
65歳未満	0	0	0
65～69歳	1	0	1
70～74歳	1	1	2
75～79歳	0	5	5
80～84歳	3	7	10
85～89歳	5	13	18
90～99歳	4	19	23
100歳～	0	4	4
計	14	49	63
平均年齢	85.9	88.8	88.2
平均入居期間(ヶ月)	16.1ヶ月(1.3年)	30.3ヶ月(2.5年)	27.1ヶ月(2.2年)

●保険者（令和８年３月末時点）

市町村	入居者数	特定入居者数
つくばみらい市	39	19
常総市	7	5
守谷市	7	2
つくば市	3	1
石岡市	1	0
水戸市	1	1
神奈川県横浜市青葉区	1	1
福島県いわき市	1	1
東京都江戸川区	1	1
東京都港区	1	0
千葉県柏市	1	1
合計	63	32

●入退居状況

＊2025 年度退居者 合計（44 名）

・退居者（44 名、内 15 名看取り介護・長期入院等他界者含む 27 名、転居 2 名）

＊23 年度（4 名）・24 年度（15 名）・25 年度（7 名）・26 年度（20 名）

27 年度（24 名）・28 年度（20 名）・29 年度（15 名）・30 年度（18 名）

・2019 年度（19 名）・2020 年度（21 名）・2021 年度（26 名）・2022 年度（27 名）

・2023 年度（28 名）・2024 年度（23 名）・2025 年度（44 名）退居者累計（311 名）

＊2025 年度入居者 合計（38 名）

＊23 年度（74 名）・24 年度（15 名）・25 年度（7 名）・26 年度（20 名）

27 年度（20 名）・28 年度（20 名）・29 年度（18 名）・30 年（19 名）

・2019 年度（17 名）・2020 年度（21 名）・2021 年度（25 名）・2022 年度（26 名）

・2023 年度（24 名）・2024 年度（31 名）・2025 年度（38 名）入居者累計（375 名）

●面会者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
回数	71	102	102	113	153	129	136	133	153	176	133	125	1526
人数	106	148	167	165	246	212	211	222	226	268	193	173	2337

【 短期入所生活介護ショートステイ状況 】

● ショートステイ利用延べ人数(毎月末現数)定員 10 名

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用可能数	300	310	300	310	310	300	310	300	310	310	280	310	3650
男	52	56	72	91	75	82	77	97	129	107	52	37	927
女	148	163	130	174	193	160	133	152	153	162	221	236	2025
合計	200	219	202	265	268	242	210	249	282	269	273	273	2952
稼働率%	66.7%	70.6%	67.3%	85.5%	86.5%	80.7%	67.7%	83.0%	91.0%	86.8%	97.5%	88.1%	81.0%

「延人員」とは2泊3日利用の場合、3日でカウントしております。

* 空床利用者数も含んでおります。

● ショートステイ利用実人数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
男	5	5	6	7	6	8	6	9	8	8	5	6	79
女	12	17	14	13	15	15	13	12	13	15	15	16	170
合計	17	22	20	20	21	23	19	21	21	23	20	22	249

● ショートステイ月平均介護度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
男	3.1	3.1	3.1	3	2.9	3.5	3.5	3.4	2.8	3.3	3.4	3.1	3.2
女	2.6	2.6	2.8	2.7	2.8	3.1	3.2	3.1	3	2.8	2.8	2.9	2.9
平均	2.7	2.7	2.9	2.8	2.8	3.2	3.3	3.2	2.9	3	2.9	2.9	3

● ショートステイ利用状況（昨年対比）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2024年度	270	226	255	265	253	220	276	263	221	225	196	172	2,842
2025年度	200	219	202	265	268	242	210	249	282	269	273	273	2,952
昨対比(%)	74.07%	96.90%	79.22%	100.00%	105.93%	110.00%	76.09%	94.68%	127.60%	119.56%	139.29%	158.72%	103.87%

● ショートステイ送迎状況（回数）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
送迎回数	30	29	42	33	39	33	32	26	32	32	37	22	387

● 雅荘 職種別職員数 (2025 年度)

(1) 入退職状況

	退職者（常勤）	退職者（パート）	採用者（常勤）	採用者（パート）
ユニットリーダー	2	－	－	－
介護職員	2	11	1	7
夜勤専従介護職員	－	3	－	4
介護補助員	－	2	－	1
看護職員	2	2	1	1
生活相談員	－	－	－	－
地域包括担当員	－	1	－	－
管理栄養士	－	－	－	－
介護支援専門員	－	－	－	－
事務員	－	－	－	－
掃除専門スタッフ	－	－	－	－
合計	6	19	2	13

※2025 年度退職者（ 25 名 ）・入職者（ 15 名 ）

(2) 現在の職員数 (令和 8 年 3 月 31 日時点)

職種 \ 勤務形態	常勤職員	パート	合計
施設長	1	0	1
副施設長・事務長	1	0	1
生活相談員（地域包括兼務）	1（1）	0	2
管理栄養士	1	0	1
看護職員（派遣職員）	1（2）	2	3（2）
介護支援専門員 介護主任兼リーダー	1（ユニットリーダー兼務）	0	1
ユニットリーダー	7	0	7
介護職員（派遣職員）	7	31（3）	38（3）
介護職員夜勤専門員	0	10	10
介護補助職員	0	4	4
事務員	0	2	2
掃除専門スタッフ	0	3	3
合計（派遣職員）	21（2）	52（3）	73（5）

● リーダー会議の開催内容報告（隔月）

（生産性向上推進委員会・安全衛生委員会・防災委員会）

1. 生産性向上推進委員会

各部署で進めている業務改善の様子を共有しました。

小さな工夫が少しずつ成果につながってきており、良い雰囲気に取り組んでいます。

生産性向上に関する課題の把握、課題解決に向けた対策の検討と業務改善、職員の負担軽減と働きやすい職場環境の整備に向けた取り組みを継続的に実施しております。

2. 安全衛生委員会

職場巡視の結果をみんなで確認し、気づいた点をやさしく共有しました。

最近のヒヤリハット事例を振り返り、「こうすれば防げそうだね」という意見交換を実施。健康診断の受診状況も確認し、まだの方には無理のない範囲で声かけを続けていくことにしました。

3. 防災委員会

前回の避難訓練について、参加の様子や気づいた点を共有しました。

次回はもっとスムーズに動けるよう、改善ポイントを整理しています。

備蓄品のチェックも行い、足りないものは順番に補充していく予定です。

防災マニュアルの見直しも進行中で、より分かりやすくなるよう調整しています。

●ユニット会議の開催内容報告（必要時各ユニットで開催）

入居者一人ひとりの個性や生活リズムに応じて暮らしていけるようにサポートする介護手法をスタッフとともに話し合いをしています。

- ①理念の確認。②日程確認。③事故・ヒヤリハット報告。④身体拘束者の評価・見直し。
- ⑤パット使用の評価・見直し。⑥ユニット費報告。⑦ユニットケアの取り組みについて。
- ⑧ケア会議。⑨その他。

上記の項目に沿ってユニット会議の運営を進行しました。

●リーダー研修会の開催（平成 30 年 3 月から 2 ヶ月に 1 回開催）

ユニットケアの理念と意義、高齢者の生活とその環境、ユニットケアの具体的手法など、ユニットリーダー同士の共通認識を深めるため開催しました。

●看護師ナースミーティング開催内容報告（毎月）

高齢者は、いつ、どのように体調が変化するかは誰にもわかりません。そんな状態にある高齢者の体調の変化を素早く発見し、病気や怪我の早期発見、早期治療を目的として業務に当たっています。看護師の役割は体調管理であり、多くの高齢者が安心して施設での生活を送れるようにサポートするためにスタッフとともに話し合いをしています。

（看護業務について）・健康管理（バイタル測定、血糖値測定）

- ・医薬品管理・留置バルーンの交換対応・インシュリン注射・酸素管理
- ・吸引、口腔ケア・褥瘡ケア・胃ろう管理・緊急時の対応（医師や家族への連絡、同行）
- ・応急手当・介護スタッフに対しての相談と対応・施設内の衛生管理等

● 医務からの主な実績報告（2025 年度）

入居者様の健康管理・薬剤管理・処置・通院・体調不良発生時は、ご家族様、嘱託医との連携を図り早期回復に努めました。

- ① 入居者の健康診断、レントゲン撮影（62名）
- ② 入居者のインフルエンザ予防接種（43名）
- ③ 入居者の施設対応外来受診（120件）
- ④ 入居者の一般処置、褥瘡処置含む（1394件）・吸引（16件）
- ⑤ 入居者の注射（723件）・採血（134件）
- ⑥ 入居者の看取り介護（15件）

● 委員会活動の開催状況報告

高齢者虐待防止委員会の開催報告

- ・ご利用者の最近の様子や気になる変化の共有、職員からの相談・ヒヤリとした場面の確認虐待につながりやすい場面や対応の振り返りをおこないました。
- ・日常ケアで気をつけたいポイントの再確認や研修や勉強会について。

褥瘡予防委員会の開催報告

- ・OHスケール評価、褥瘡発生者について、オムツの当て方勉強会、体位交換等、エアーマットについて、指針の見直し、勉強会について。

給食委員会の開催報告

- ・残飯量の報告、献立表についてユニットからの意見確認、食事についてのユニットからの意見確認。イベントメニュー、嗜好調査、非常食について。

身体拘束防止委員会の開催報告

- ・各ユニットでの状況。身体拘束継続者、開始者について検討。中止に関して。身体拘束指針の見直しについて検討。勉強会について。名簿の見直し。

事故防止検討委員会の開催報告

- ・事故報告、事故報告書の対象について、機械浴・個室・ベッド、(車椅子移乗時の介助方法)、離苑対策、服薬チェック表について、ヒヤリハット報告。マニュアル見直しについて、離設時の行動手順作成について。

感染症対策委員会の開催報告

- ・感染症保有者一覧状況について、インフルエンザ対策について、入居者ご家族の面会制限について、感染リネン物の出し方について、マスク着用について、加湿器開始について、消毒について、嘔吐処理セット管理について、ノロウイルス対策や新型コロナウイルス対策について。

【感染予防対策】

- ・予防対策として手指消毒の徹底、手すりの消毒実施
- ・マスク着用、職員出勤時、手洗い消毒の徹底

※感染症流行の情報をいち早く収集し、施設全体で早期に予防対策に取り組めたことは職員の意識向上につながったと思われる。

入居者・職員の感染予防対策とし必要な感染予防物品の購入を行いました。

- ・マスクの購入（職員・入居者用）・居室隔離対応用（使い捨て食器）
- ・手指消毒用アルコール消毒液・衣類噴霧用アルコール消毒液・消毒用エタノール
- ・使い捨てガウン等

●レクリエーション委員会（毎月）の開催 ※令和2年4月より渉外委員会の名称変更行事等は各ユニットで行い、委員会としての活動は、ひな壇・五月人形・クリスマスツリーの設置致しました。

●入居検討委員会（4月・5月・6月・7月・8月・10月・11月・1月・3月）実施。

上記の月に入居検討委員会を実施致しました。茨城県特別養護老人ホーム入居指針により、入居対象者は要介護3以上と認定された方及び特例的な施設入居が認められる方となりました。雅荘の入居基準に基づき、入居検討委員会の審議を経て順位を決定しています。

【 入居申込み者数 】

申込み待機者数 （令和8年3月末時点）

介護度	要介護5	要介護4	要介護3	要介護2	要介護1	申請中	合計
申込者数	6	12	17	0	0	0	36

*開設からの入居申込み者数 （ 792 名 ）

- ・ 内、入居された方 （ 373 名 ）
- ・ 待機中、他の施設への入居や他界されたことによる申込みのキャンセル数 （ 383 名 ）

●理事会・評議員会実施状況報告

	実施日	実施日	実施日
理事会	令和7年6月13日	令和7年11月18日	令和8年3月13日
評議員会	令和7年6月30日	令和7年11月26日	令和8年3月23日

●評議員選任・解任委員会報告

実施日：2025年度開催日 令和7年6月24日

●施設全体行事

施設全体を通しての行事を下記の通り実施いたしました。

月別	行事名	備考
5/30	避難訓練（総合訓練等）	参加者 15 名
10/12	健康診断（雅荘職員）	健診 19 名・腰痛健診 55 名 ストレスチェック 28 名
10/4	健康診断（レントゲン）	入居者 62 名
11 月	職員インフルエンザ予防接種	45 名
11 月	入居者インフルエンザ予防接種	入居者 43 名
11/20	避難訓練（夜間想定訓練）	参加者 15 名
3/5	健康診断（雅荘夜勤者のみ）	健診 17 名・腰痛健診 44 名
1/8	避難訓練（夜勤専従・遅番勤務者）	参加者 4 名

●雅荘 リハビリ庭園について

・入居者の日常生活のリハビリを目的とし、日常生活動作の自立、身体機能回復、心身機能維持、重度化の予防対策、日常生活の自立を目指し生きがいのある人生を過ごしていただけるように、屋内生活だけではなく屋外にも出ながら家庭的な環境で生活を送れるように、リハビリ庭園を活用し日常生活のリハビリにも取り組みました。

●雅荘 自立支援農園について

※新型コロナウイルス感染拡大防止対策として自立支援農園は自粛しました。

●施設設備点検等実施状況

点検実施日	点検事項
R7.4.25	消防用設備点検実施
R7.5.14	電気工作物月次点検実施
R7.6.5	エレベーター点検実施（通常保守点検）
R7.7.10	電気工作物月次点検実施
R7.7.15	防火管理・消火設備等の自主点検
R7.7.24	エレベーター点検実施（通常保守点検）
R7.9.12	電気工作物月次点検実施
R7.9.17	消防立入検査実施
R7.9.25	エレベーター点検実施（法定定期検査）
R7.10.7	自家用電気工作物年次点検実施
R7.10.28	消防用設備点検実施（結果所轄消防署へ提出済）
R7.11.15	防火管理・消火設備等の自主点検
R7.12.25	エレベーター点検実施（通常保守点検）
R8.1.16	電気工作物月次点検実施
R8.1.29	消防用設備等設置届出書（結果所轄消防署へ3/8提出済）
R8.3.6	電気工作物月次点検実施
R8.3.15	防火管理・消火設備等の自主点検
R8.3.19	エレベーター点検実施（通常保守点検）

●研修等に関する実績（施設研修）

社会福祉法人ほほえみ会 研修会・勉強会計画(令和7年度)	
4月	高齢者虐待防止について(全職員)
5月	災害BCP訓練
6月	感染症対策について(全職員)
7月	身体拘束廃止について(全職員)
8月	褥瘡予防について(全職員)
9月	AED講習会(希望職員)
10月	看取りケアについて(全職員)
11月	事故防止について(全職員)
12月	感染症BCP訓練(感染症)
1月	口腔ケアセミナー(全職員)
2月	感染症BCP訓練(感染症対策委員職員)腰痛予防研修(全職員) 事故防止について(全員)
3月	身体拘束廃止について(全職員)

●苦情等の報告（2025 年度）

苦情内容	苦情内容の調査・原因	今後の対応	苦情日時
入居者の家族より「夜間、ナースコールを押してもなかなか来てくれずトイレを我慢していることが多い」との話があった。	夜間の職員にヒアリングしたところ、「他の入居者に対応していると、コールが鳴ってもすぐ行けず遅れることはある。ただ遅れても、きちんと対応させていただいている。	コールが鳴ったら、できる限り早く入居者のもとに行き対応する。遅れたときは入居者に遅れてしまった理由を説明する。また、夜間帯は職員1名で対応しているため、コールを押してもすぐに駆け付けられない時があることを事前に入居者に話しておく。	令和7年9月8日
看護職員より「食事が摂れなくなった」と連絡があったが、名前が一字違いの入居者のことで誤って連絡してしまった。家族からしてみたら「食事が摂れないことは＝命にかかわることだから間違いで済むことでない」と話があった。	連絡した看護職員に確認したところ、名字が一字違いの入居者で、間違っ家族に連絡してしまったとの事。	同日、家族の面会があり。その際に「名前を間違えてしまったこと、不快な思いをさせてしまったことを謝罪した。今後は、入居者の氏名・情報ファイルを確認してから家族に連絡する。	令和7年10月25日
施設で洗濯したショートスティ利用者の下着が、自宅に帰ってから広げたら「漂白剤のしみがついてた」と本人より連絡あった。	間違えて下着を漂白剤につけてしまい、洗濯してしまった。下着がしみついてしまったことを本人に伝え忘れてしまった。	帰りの荷物チェック時、「シミや汚れがないか？」きちんと確認する。誤って漂白剤につけて、しみがついてしまったらすぐに本人・家族に伝え謝罪する。	令和7年12月17日

●地域包括支援センター事業についての報告

つくばみらい市地域包括支援センターの業務を受け、相談業務を実施し、各機関と連携を図り相談者の状況に応じて迅速に対応して参りました。ランチ会議へ参加し、各地区の担当者様と連携をとりあいながら情報の共有を行い、高齢者世帯と独居世帯の実態把握に努め、訪問を行っております。

【雅荘担当地区：福岡・小張・板橋地区】

令和 7 年度 地域包括支援センター相談窓口等業務(ランチ)報告書

- 総合相談支援 年間 28 件
- 実態把握訪問 年間 152 件
- いばらきシニアカード発行 年間 39 枚
- ランチ会議参加 12 回
- 地域ケア個別検討会議 7/18, 9/11, 11/11, 2/12
- 民生委員・児童委員、協議体 8/28, 9/25, 10/23
- つくばみらい市地域ケア課題抽出会議 2/25
- 民生委員定例会 6/13, 7/13, 1/9
- 虐待防止研修会 12/12
- 認知症アドバイザー研修（茨城県立健康プラザ）10/8
- キャラバンメイト 次年度の活動について 3/27
- 県南支援センター学習会 10/16, 1/15
- 成年後見制度研修会 11/19
- 地域包括支援センター周知啓発活動（よつわ大学）7/9, 9/3

●社会福祉法人スマイルケア居宅介護支援事業所

当事業所では、ご利用者とご家族の介護相談対応やケアプラン作成を通じて、個々のニーズに寄り添った生活支援を提供し、安心して生活できる環境づくりに努めました。プライバシーに配慮した質の高いサービス提供を心がけた結果、地域からの信頼を得ることができました。

また、つくばみらい市および他市町村からの委託による要介護認定調査を実施し、地域の介護保険運営にも貢献しました。職員は研修会への参加や企画・進行役を務めるなど、専門性向上にも積極的に取り組みました。

さらに、ケアマネ地区会の役員活動、認知症サポーター講師、多職種連携事業への参画、実務研修実習生の受け入れなど、地域福祉の向上にも寄与しました。事務員の協力のもと業務効率化も進め、事業全体の質向上に取り組んだ一年となりました。

居宅件数(ケアプラン作成)

年月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要介護	195	196	196	197	198	203	206	208	214	217	206	216	2452
要支援	24	23	23	22	23	23	24	23	25	25	27	27	289
合計	219	219	219	219	221	226	230	231	239	242	233	243	2741

新規居宅数

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
3	9	9	7	5	6	10	7	8	6	9	11	90

訪問調査 市町村別件数

市町村	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
つくばみらい市	10	9	4	8	7	4	7	7	9	10	8	12	95
つくば市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
合計	11	9	4	8	7	4	7	7	9	10	8	12	96

職員状況（令和8年3月末日時点）

職種	資格	常勤(名)	非常勤(名)	備考
管理者	主任介護支援専門員	1名	0名	介護支援専門員と兼務
介護支援専門員	介護支援専門員	5名(うち2名主任介護支援専門員)	1名	うち1名管理者と兼務
事務員		1名	0名	
合計		6名	1名	(全員7名)

●社会福祉法人スマイルケア訪問介護事業所

指定訪問介護事業所として、訪問介護員等は、要介護者等の心身の特性を踏まえて、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう、入浴、排せつ、食事の介護その他の生活全般にわたる援助を行い、また事業の実施に当たっては、関係市町村、地域の保健・医療・福祉サービスとの綿密な連携を図り、総合的なサービスの提供に努めております。

訪問介護利用者数

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
105	104	105	102	100	103	106	106	106	104	108	110	1259

新規利用者数

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2	4	3	2	4	7	2	4	4	9	9	5	55

市町村別利用者数

市町村別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
常総市	31	32	32	32	27	28	29	33	34	30	31	30	369
つくば市	3	3	3	4	4	4	4	4	4	4	4	4	45
守谷市	8	8	8	8	8	8	8	5	5	5	6	7	84
取手市	1	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1	8
つくばみらい市	62	61	62	58	61	62	64	63	62	64	66	68	753
合計	105	104	105	102	100	103	106	106	106	104	108	110	1259

職員状況（令和 8 年 3 月末日時点）

職種	資格	常勤(名)	非常勤(名)	登録ヘルパー(名)	備考
管理者		1			サービス提供責任者と兼務
サービス提供責任者	介護福祉士	2	2		うち1名管理者と兼務
訪問介護員等	介護福祉士	0	2	4	
	ホームヘルパー	0	4	8	
事務員		1			
合計		4	8	12	(全員 24 名)

●主な収支報告

その他の事業収入

交付日	適 要	補助収入額
7/31	介護人材確保・職場環境改善等事業補助金 茨城県長寿福祉課 (雅荘分)	2,102,362 円
7/31	介護人材確保・職場環境改善等事業補助金 茨城県長寿福祉課 (ほほえみ会スマイルケア分)	427,046 円
8/14	茨城県福祉施設等物価高騰対策支援金(訪問介護事業所分)	20,000 円
8/14	茨城県福祉施設等物価高騰対策支援金(居宅介護支援事業所分)	20,000 円
8/14	茨城県福祉施設等物価高騰対策支援金(介護老人福祉施設分)	1,085,000 円
8/14	茨城県福祉施設等物価高騰対策支援金(短期入所生活介護事業所分)	100,000 円
1/20	茨城県長寿福祉課 茨城県訪問介護事業所緊急支援金	850,000 円
合 計		4,604,408 円

施設整備補助金収入

交付日	適 要	補助収入額
未収補助金 交 付 決 定 (2025.9.29)	福祉車両整備補助金(雅荘分) (2025 年度公益財団法人 JKA 補助金事業) 軽自動車ダイハツタントスローパー	1,298,565 円
合 計		1,298,565 円

固定資産支出

車輛運搬具支出

支払日	適 要	支出額
12/31	雅荘 軽自動車ダイハツタントスローパー	1,990,720 円
合 計		1,990,720 円

建物仮勘定支出

支払日	適 要	支出額
1/31	雅荘 非常放送設備本体交換	1,683,000 円
合 計		1,683,000 円

構築物取得支出

支払日	適 要	支出額
1/31	雅荘 門扉取付工事	312,796 円
合 計		312,796 円

器具及び備品取得支出

支払日	適 要	支出額
10/31	雅荘 車椅子(リクライニング用)	209,000 円
12/31	雅荘 チェストフリーザー(厨房用:冷凍庫)交換	259,600 円
合 計		468,600 円